



平成30年度
公益財団法人沖縄県産業振興公社職員採用試験案内

平成30年5月2日
(公財) 沖縄県産業振興公社

第1次試験日／平成30年5月27日(日)
受付期間／平成30年4月27日(金)～平成30年5月18日(金)
※問い合わせ先 公益財団法人沖縄県産業振興公社 〒901-0152 那覇市字小禄1831番地1 沖縄産業支援センター4階(401) 電話(098)859-6235(総務課)

1 採用予定数
若干名

2 採用職員及び採用条件

職 種	受験資格	職務内容	採 用 条 件
職員①	受験資格A	総合職	職員として採用します。
	受験資格B		
職員②	受験資格C		職員として採用します。ただし、1回の契約期間は1年とし、勤務態度、能力等により最大5年まで更新されます。また、MICE関連の新組織が設立された場合、契約期間後は当該組織での業務の可能性がります。

3 受験資格

(1) 下記の要件を有する者

ア. 職員①

【受験資格A】

昭和58年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者(短大及び専門学校卒で、公社が大学を卒業したものと同等と認めるものも含む)。

※大学とは、学校教育法に規定する大学(短期大学を除く)をいう。

※受験資格に必須ではないが、中小企業診断士や語学力等を有するものについては、第1次試験結果に加点して評価する(「6 資格加点」を参照)。

【受験資格B】

昭和48年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者(短大及び専門学校卒で、公社が大学を卒業したものと同等と認めるものも含む)で、かつ、以下の資格のいずれかを有する者。(資格: 中小企業診断士、税理士、社会保険労務士)

※大学とは、学校教育法に規定する大学(短期大学を除く)をいう。

※中小企業診断士等を有するものについては、第1次試験結果に加点して評価する(「6 資格加点」を参照)。

イ. 職員②

【受験資格 C】

年齢不問で、大学を卒業した者（短大及び専門学校卒で、公社が大学を卒業したものと同等と認めるものも含む）。

※大学とは、学校教育法に規定する大学（短期大学を除く）をいう。

※受験資格に必須ではないが、中小企業診断士や語学力等を有するものについては、第1次試験結果に加点して評価する（「6 資格加点」を参照）。

(2) 併願について

【受験資格 A】及び【受験資格 C】の併願のみ可能とする。

その他の併願について、併願は不可とする。

※認められない例：【受験資格 A】及び【受験資格 B】、【受験資格 B】及び【受験資格 C】

(3) 欠格事項

次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 成年後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

イ 禁錮以上の刑に処せられたが、その執行が終わった者、又はその執行を受けることが無くなった者。

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党やその他の団体を結成し、又はこれに加入した者。

4 試験の日時及び場所

【受験資格 A】及び【受験資格 C】

試験	日時	試験地	試験会場
第1次試験	平成30年5月27日（日） 8：15～17：30	西原町	琉球大学法文学部新棟 （沖縄県中頭郡西原町千原1）
第2次試験	平成30年6月中旬を予定しております。第2次試験の日時・試験会場等については、第1次試験合格者に直接通知します（会場は公社事務所内を予定）。		

【受験資格 B】

試験	日時	試験地	試験会場
第1次試験	平成30年5月27日（日） <u>14：00～15：45</u>	西原町	琉球大学法文学部新棟 （沖縄県中頭郡西原町千原1）
第2次試験	平成30年6月中旬を予定しております。第2次試験の日時・試験会場等については、第1次試験合格者に直接通知します（会場は公社事務所内を予定）。		

5 試験の方法

試験は、第1次試験、第2次試験とし、第2次試験の案内及び第2次試験は、第1次試験合格者に対してのみ行う。

【受験資格A】及び【受験資格C】

試験	試験種目 (配点)	内 容
第1次試験	教養試験 (100点)	実社会で必要とされる一般的な知識及び知能についての択一式(40問)による筆記試験を行います。(2時間) 【出題範囲】社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能
	専門試験 (100点)	専門的知識、能力等についての択一式(40問)による筆記試験を行います。(2時間) 【出題分野】政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
	【職員①】 論文試験① (100点)	職務遂行に必要な思考力、総合的判断力、構成力等についての筆記試験を行います。(90分)
	【職員②】 論文試験② (100点)	MICE 関連の職務遂行に必要な思考力、総合的判断力、構成力等についての筆記試験を行います。(90分)
第2次試験	口述試験 (100点)	個別面接による試験を行います。(30分)
資格加点	下記資格加点のとおり (30点)	

※第1次試験の論文試験について、【受験資格A】の受験者は論文試験①を受験し、【受験資格C】の受験者は論文試験②を受験することとする。また、【受験資格A】及び【受験資格C】を併願する受験者は論文試験①及び論文試験②を受験しなければならない。

【受験資格B】

試験	試験種目 (配点)	内 容
第1次試験	論文試験 (100点)	職務遂行に必要な思考力、総合的判断力、構成力等についての筆記試験を行います。(90分)
第2次試験	プレゼンテーション (50点)	会社の指定するテーマのプレゼンテーションを実施してもらい、提案能力等を多角的に確認します。(10分)
	口述試験 (100点)	個別面接による試験を行います。(30分)
資格加点	下記資格加点のとおり (20点)	

6 資格加点

【受験資格A】及び【受験資格C】

受験資格に必須ではないが、次の資格等を有していることが証明できるものについては、第1次試験の点数に、以下の項目(1)、(2)にそれぞれで加点（(1)、(2)の項目合計最高30点）する。ただし、同じ項目に複数の資格等を有していても、加点は一つとする。

項目	資格等
(1)資格	①中小企業診断士（平成29年度中小企業診断士試験1次合格者を含む） ②税理士 ③社会保険労務士 ④日商簿記1級以上 ⑤ITコーディネーター
(2)語学	①実用英語検定準1級以上 ②TOEIC 700点以上 ③TOEFL PBT : 540点以上、iBT : 76点以上 ④中国語検定2級以上

【受験資格B】

次の資格等を有していることが証明できるものについては、第1次試験の点数に、加点（最高20点）する。ただし、複数の資格等を有していても、加点は一つとする。

項目	資格等
資格	①中小企業診断士 ②税理士 ③社会保険労務士

7 受験手続き及び受付期間

<p>申込用紙の 交付場所</p>	<p>公益財団法人沖縄県産業振興公社 〒901-0152 那覇市字小禄1831番地1 沖縄産業支援センター4階(401) 電話(098)859-6235(総務課)</p> <p>※郵便で請求する場合は、沖縄県産業振興公社総務課宛の封筒の表に「職員採用試験受験申込書請求」と朱書きし、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4サイズ)を同封して送って下さい。 なお、郵送に要する往復の日数を十分に考慮して下さい。</p>
<p>申込方法</p>	<p>●申込先 〒901-0152 那覇市字小禄1831番地1 沖縄産業支援センター4階(401) 公益財団法人沖縄県産業振興公社 総務課(098-859-6235)</p> <p>●申込み手続 所定の受験申込書に必要事項(申込書の「郵便はがき」欄に受験者の住所、氏名を忘れずに記載してください。)を記入し、申込み前3ヶ月以内に撮影した写真(タテ4.0cm・ヨコ3.5cm)と62円切手を所定のところに貼り、提出してください。郵便で申し込む場合は、封筒の表に「職員採用試験受験」と朱書きし、必ず簡易書留で申し込んで下さい。</p> <p>●添付書類 ①卒業証明書(写しも可)、又は卒業見込証明書1通。 ②自筆履歴書1通(指定様式A4サイズ2枚。写真貼付必須。) ③職務経歴書(自由様式) ※職歴のある方 ④保有資格を証明する書類の写し もしくは、平成29年度中小企業診断士第1次試験合格通知の写し ※提出された書類は返却できませんので予めご了承下さい。</p> <p>●受験票の交付 受験資格等の調査の結果、申込書を受理して受験票を郵送します。 平成30年5月24日(木)までに受験票が到着しないときは、沖縄県産業振興公社総務課(098-859-6235)に連絡してください。</p>
<p>受付期間</p>	<p>平成30年4月27日(金)～平成30年5月18日(金) 平日 午前9時～正午、午後1時～午後5時(時間厳守) ※平日の正午から午後1時、土、日及び祝祭日は、受け付けません。 ※郵送の場合は、平成30年5月18日(金)までの消印のあるものに限り受け付けます。</p>

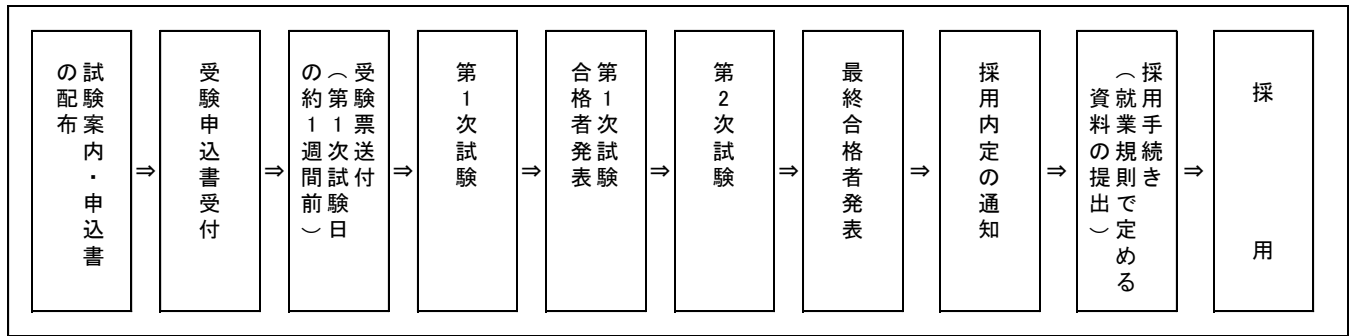
8 合格者の発表

第1次試験合格者は 6月13日(水)(予定)に公社ホームページ及び公社事務所入り口に、合格者の受験番号を掲載します。最終合格者は 6月下旬(予定)に合格者に通知します。

9 採用予定年月日

平成30年7月1日(※出勤予定日は平成30年7月2日となります。)

10 受験申込から採用まで



11 給与等

公益財団法人沖縄県産業振興公社職員給与規程による。(※県職員の給与に準じています。) 初任給は179,200円(新規学卒者)で、経歴その他に応じてこの額以上になります。他に扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

12 注意事項

- (1) 試験当日は、鉛筆(HB以上濃いもの)及び消しゴムを必ずご持参下さい。
- (2) 応募に係る関係書類は返却しませんのでご了承ください。
- (3) 応募並びに試験のための交通費、食事代などの支給はありません。
- (4) 試験会場は、集合時間の15分前に開場します。集合時間には試験を開始しますので、着席をお願いします。
- (5) 試験会場の駐車場は利用可能ですが、受験者の駐車場を確保することや、駐車場内での事故等について公社は一切責任を持ちません。試験会場までは、時間に余裕を持って、自家用車やオートバイ、公共交通機関でお越し下さい。
- (6) 試験当日の至急の問い合わせについては、緊急連絡先(090-6856-5220)へ御連絡ください。

13 履歴書等の取扱いについて

職員採用試験にあたって取得した個人情報(履歴書等)の取扱については最大限の注意を払い、職員採用試験に関する目的以外には一切使用いたしません。

14 第1次試験会場案内(琉球大学法文学部 新棟(予定))

琉球大学へのアクセス(下記HPを御確認下さい。)

http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/general/access/index.html

